

京都労働研

No. 7

連絡先
京都市北区小山
中溝町14の7
中村太郎
(70-5135発行)

オ五回連続講座

「合同労組の組織論」終る。

連続講座も五回を終えました。毎日曜日がつぶれるというよりは意外にしんどいもの。そのせいか、今回は、南会の五時にはたった三人。

連続講座オ五回目は予定では、地域労組結成へ向けての具体的な論議に入るということで、労組組合法上の問題というテーマをかけたつもりでしたが、報告者に予定していた人ができなく、急遽、オ六回予定の合同労組の組織論についてやりました。従って、今回は「労組組合法上の問題」をやります。

なお、今回は会場の西陣市民センターがバザー行事を行うため、開会時刻を30分おくらせ、午後五時三十分と

します。

お礼

府下のAさんより五〇〇円、長岡町のBさんより切手一〇〇枚、その他、激励のハガキいたゞいています。なにしろ毎週、郵送料だけで二十円近くかかるのでうれしくがかりです。

宿題二題

オ五回の講座で労基法の桌椅斗争はわかれが具体的に直ちに着手できる運動であることが出され、こちらで用紙を準備しますから各々が取場実情を記入し出し合おうということになりました。用紙は17日にお渡しいたします。

オ七回の講座「地域労組の運動」五月二十四日では、四月十九日に各々の現況を報告し合いましたが、それ以後の討論をふまえ、具体的にその現況の中で地域労組として展開する運動のイメージ、また各人が組合員としてどのようなことをやるかについて出し合うことにしました。

以上。

次回講座

「労組組合法上の問題」